

近 畿 共 済 安 全 通 信

対バイク事故に要注意



バイクとトラックによる死亡事故が相次いで発生しています。

「バイクがいることに気付かなかった・・・」では、済まされません。

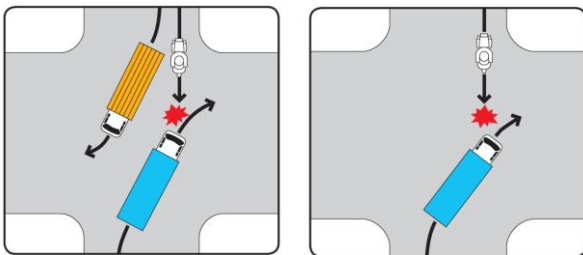
できる限りの死角をなくすとともに、バイクの行動特性を理解しておくことも重要です。

★バイクの行動特性



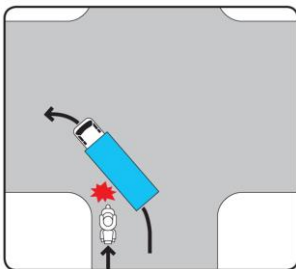
- ・ バランスを崩しやすい
- ・ 広範囲を見ていない
- ・ 軽視されたり、無視されやすい
- ・ 四輪車の死角に入りやすい
- ・ 進路変更を頻繁に行う

★バイク事故多発パターン① 右折時に対向の直進バイクと衝突



交差点を右折するとき、対向車線の状況が見通せない場合は、自分の目で安全が確かめられるようになるまで待ちましょう。また、バイクは遠くにいるように見られがちです。対向車線から直進のバイクが接近してきたら、そのバイクが通過するのを待ちましょう。

★バイク事故多発パターン② 左折時に側方のバイクを巻き込み



交差点を左折するときは、交差点の手前でなるべく道路の左端に寄っておくとともに、一気に左折してしまわず、トラックの側方や後方に、バイクがないかどうかもしっかり確かめましょう。

